

八戸市の予算をお知らせします

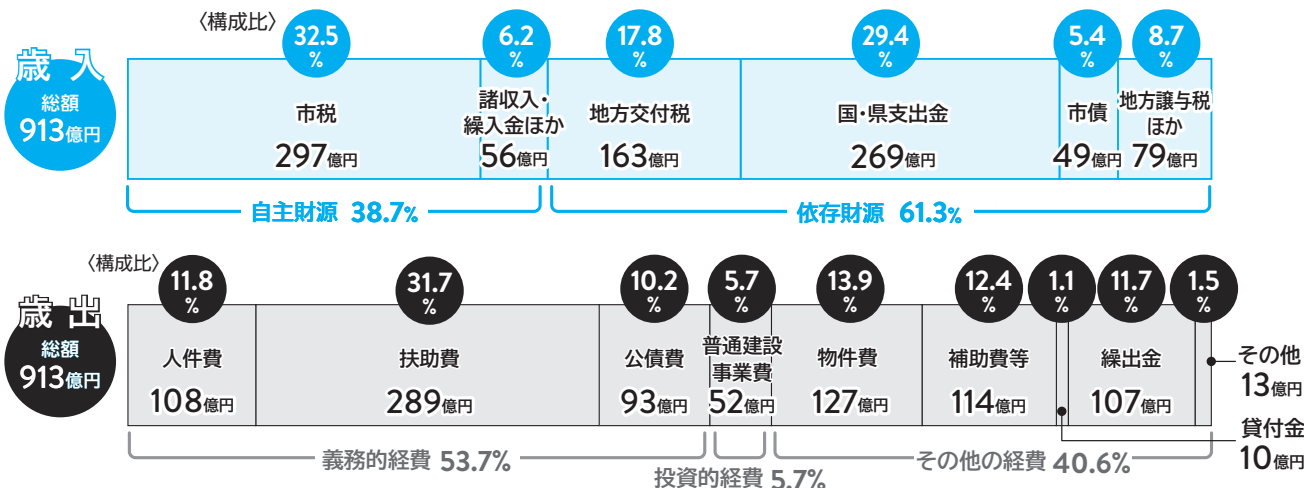
固財政課☎43-2154☒市ホームページ内で「八戸市の予算」を検索

令和4年度は、市民を守ることを第一に、最優先の課題である新型コロナウイルス感染症への対策に取り組むとともに、「第7次八戸市総合計画」や「未来共創推進戦略2022」に基づき、地域経済の活性化、少子高齢化・人口減少への対応に加え、SDGsやデジタル化の推進といった時代の変化への対応など、限りある財源を有効に活用しながら、市の未来を切り拓く上で克服すべき重要課題の解決に向けて戦略的に取り組んでいきます。

一般会計

福祉や教育、公共事業など、市の基本的事業の収入・支出を経理する会計です。

(令和4年度の一般会計予算は **913 億円**)



用語の説明

人件費…職員への給与など
 扶助費…生活保護費や保育所運営費の助成など
 公債費…市債の元金・利子の支払い
 普通建設事業費…学校や道路、公園の整備費など
 物件費…公共施設の指定管理料や光熱水費など
 補助費等…一部事務組合への負担金や各種補助金など
 貸付金…中小企業に対する融資など
 繰出金…特別会計への支出金
 その他…施設の修繕費、公営企業への出資金など

私たちのお金はこうに使われています

市民1人当たりの予算は
年間約**41万円**です

※1月末の人口 223,277人で計算

高齢者や障がい者、子どもの福祉など	16万8,000円
保健、医療、ごみ、し尿処理など	5万2,000円
公園、道路、河川の整備など	4万3,000円
市債(市の借入金)の返済	4万2,000円
学校教育や生涯教育など	3万7,000円
戸籍証明書発行などの窓口業務、選挙など	2万6,000円
商工業の振興など	1万5,000円
消防、救急、農林水産業の振興、議会、雇用対策など	2万6,000円

特別会計

一般会計とは別に、特定の事業における収入と支出を経理する会計です。

合計 **534億6,850万円**

会計名	予算額
国民健康保険	224億1,530万円
魚市場	2億8,410万円
土地区画整理	14億4,810万円
学校給食	19億7,760万円
駐車場	1億6,080万円
中央卸売市場	2億5,190万円
霊園	4,920万円
介護保険	218億6,780万円
国民健康保険南郷診療所	1億7,690万円
後期高齢者医療	30億3,080万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	9,270万円
産業団地造成事業	17億1,330万円

企業会計

独立採算を原則として、民間企業と同様の経理方式をとる会計です。

市営バス

区分	収入額	支出額
収益的収支	15億 833万円	18億5,994万円
資本的収支	1億1,512万円	1億5,879万円

市民病院

区分	収入額	支出額
収益的収支	197億9,500万円	212億6,500万円
資本的収支	17億 28万円	41億4,137万円

下水道

区分	収入額	支出額
収益的収支	73億5,655万円	69億9,333万円
資本的収支	62億4,452万円	91億6,932万円

未来共創推進戦略2022に基づく主な事業

新型コロナウイルス感染症流行の克服

○新型コロナウイルスワクチン接種事業費	10億5,600万円
○PCR検査体制強化等事業費	1億8,700万円
○八戸市商業団体等販売促進支援事業費	2億7,000万円
○八戸市プレミアム食事券事業費	1億8,000万円
○八戸市観光おもてなしクーポン事業費	7,500万円

産業都市八戸の更なる経済活性化の推進

○八戸市経済再生ビジョン策定事業費	609万円
○新産業団地整備・開発推進事業費	2億890万円
○中小企業・小規模企業振興基本条例推進事業費	112万円
○新規会社設立補助事業費	90万円
○八戸水産アカデミー運営事業費	117万円
○八戸漁港漁船誘致推進事業費	300万円

持続可能なより良い社会の実現

○SDGs情報発信・啓発事業費	200万円
○健康はちのへ21ポイントアプリ事業費	1,200万円
○GIGAスクール構想推進事業費	2,326万円

個性豊かな魅力あるまちづくりの推進

○はちのへ文化活動プラットフォーム事業費	500万円
○湊地区まちづくり事業費	500万円

安全安心で人にやさしいまちづくりの推進

○津波防災対策事業費	4,041万円
○無電柱化推進事業費	1億4,500万円
○空き家対策事業費	4,083万円
○中心街ストリートデザイン事業費	363万円

子どもたちの明るい未来創出と地元定着・人材還流の促進

○子ども医療費助成事業費	4億5,000万円
○放課後児童健全育成事業費	2億6,482万円
○子育て支援アプリ事業費	55万円
○移住・交流促進事業費	800万円

多様な人材が活躍できる共生社会の実現

○まちの魅力創生ネットワーク会議運営事業費	300万円
○老人クラブ活動支援事業費	1,162万円

市民力と連携の相乗効果を活かした地域の活力創出

○「地域の底力」実践プロジェクト促進事業費	219万円
○連携中枢都市圏推進事業費	12億7,695万円

市民目線のまちづくりの推進と自治体ガバナンスの強化

○データ放送(Dボタン)を活用した広報事業費	242万円
○市長との公民館サロン開催事業費	15万円

市からののお知らせをいつでもテレビで確認! /

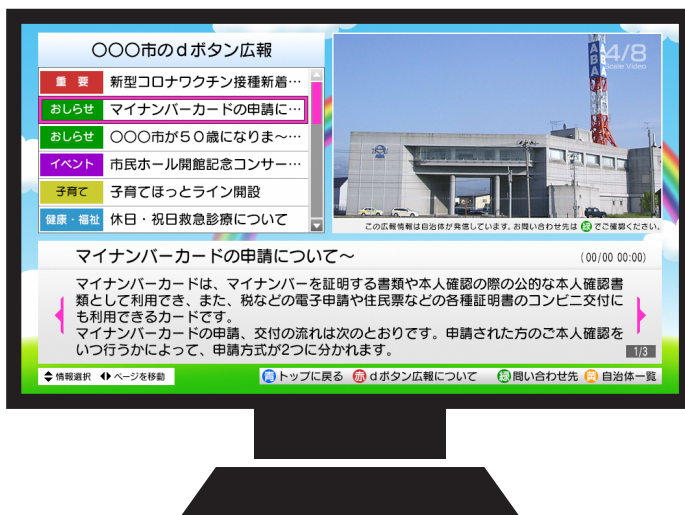
「dボタン広報」がスタートしました

問広報統計課 ☎43-9317

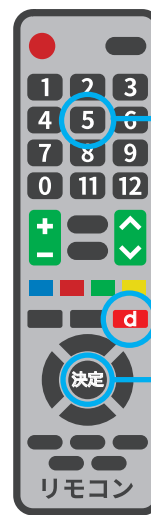
市では、青森朝日放送(ABA)のデータ放送を活用した「dボタン広報」を開始しました。

テレビのリモコンボタンの操作で、市が発信する新型コロナウイルス感染症情報や災害情報、生活情報などを簡単に確認することができます。ぜひ、ご利用ください。

＼ dボタン広報の画面(イメージ) /



＼ 使い方は簡単! /



① テレビのチャンネルを5チャンネル(ABA)にあわせます。

② テレビのリモコンの「dボタン」を押します。

③ 「dボタン広報」を選び、「決定ボタン」を押します。

※お使いのリモコンによりボタンの位置は異なります。